

神奈川ウォーキング参加：H22-17

26回例会 ミステリーウォーク 根岸～横浜球場

日時：平成23年5月1日(日) 集合 根岸駅9:45 出発10:00

コース：＜ミステリーコース＞各班長にマーク入り地図を渡し、一般の人には横浜市中区「緑と洋館巡り道」のガイドマップが配られて出発。ゴールは横浜球場入り口公園15:30

根岸駅出発10:20→＜ひがしさか＞→根岸森林公園→＜旧一等馬見所＞→根岸競馬記念公園・馬の博物館＜シンザン＞→白滝不動尊＜タブの木＞→三溪園南門入り口＜陶芸教室前風景＞(昼食)→三溪園＜観心橋＞→新本牧公園→本牧神社＜縁結びの榎木＞→本牧山頂公園＜ベイブリッジ・スケッチ＞→＜ワシン坂地名＞→神奈川近代文学館→港の見える丘公園→横浜外国人墓地→横浜球場入り口公園、到着15:30 各班班長ミステリーテーマ解答発表 22,000歩 約14km <>ミステリー設定箇所

参加者：会員42名+一般14名=総勢56人 8班編成=班長(L)は一般会員、(SL)運営委員で構成 総括L熊坂 ①藤原倭・田村 ②小作・神谷 ③熊島・吉野 ④戸田・勅使河原 ⑤安永・吉越 ⑥石川研・高橋文 ⑦栗本 ⑧高橋辰

- ・今年のゴールデンウィーク、我が家族の婿殿達は4/29(金・昭和の日)～5/8(日)の10日間の大型連休の人もいる。しかし孫たちは5/2(月)、5/6日(金)は学校登校日で、分断連休。(去年は岐阜大垣養老の滝→日本昭和音楽村ロッジ5家族大集合)今年も東日本大震災で無と思っていた所に、平嶋さんからメールと神谷さんから携帯の5/1(日)例会ラブコール有り、申し込みました。しかし、申し込み後名古屋の家族が5/2(月)学校から帰った後車で来ると言う。5/2(月)登校日のお陰で申し込み取り消さずに参加出来ました。
- ・当日根岸駅で熊坂さんから6班の班長を指名されました。理由は今日のコース経験豊富＜平成22年11月14日(日)第28回全国スポーツ祭典「横浜堪能ウォーキング」他プライベートも含め今日で4回目＞との事でしたが、欠席予定の石川夫妻が参加され、私はカメラ用写真を撮る関係で、石川研さんにやって戴きました。
- ・「ミステリーウォーク」とは何かと思いきや、班長さんだけに渡された3枚の地図とコース中の数か所ポイントについての質問に答え記入が必要。我がチーム(石川夫妻・平林・高橋文・吉松・伊藤眞の6人)最初の＜根岸森林公園への坂道の名＞を見てくるのを忘れ、石川夫妻登った坂道途中から引き返され＜ひがしさか＞を確認、以後ミステリーポイント質問事項を事前に頭に入れて行動することとし、以後は順調にクリアして行きました。



- ・ポイントは班長に任せず、事前確認し、チーム全員が協力して歩くことです。
- ・それにしても熊坂さん他3人の運営委員の方々、下見ウォークを含め、楽しい企画有難う御座いました。

・根岸駅前参加者を迎える運営委員の皆さん ↑熊坂総括Lの説明 <資料はガイドブック他から引用>



・吉野会長、磁石の使い方



・6班高橋文・吉松・石川研・平林・石川正の皆さん



・民家の綺麗な花の歓迎に見とれて、第1チェックポイント<ひがしさか>を見るのを忘れ、階段途中吉松さんは気付いていたが既に遅し、石川夫妻引き返しチェック。仲運営委員もおられたが厳しく、御助けマン無し。



・第2チェックポイント<旧一等馬見所建設年?>



・モーガン広場でストレッチ後根岸森林公園に池を渡って根岸競馬記念公苑、ポニーセンターへ



2011.05.01



2011.05.01

←馬の博物館前↑第3チェックポイント
 <シンザンの母親の名は？ハヤノボリ>



2011.05.01



2011.05.01

・ポニ牧場の白馬



2011.05.01

・色鮮やかなツツジを更に引き立てる熟女2人



2011.05.01

・公園を後に白滝不動尊へ行く道で迷い、後戻り。



2011.05.01

↑この塀の花の所まで来ていれば思い出したのに



2011.05.01



2011.05.01

第4チェックポイント
 <白滝不動の名木の木の
 の名は?タブの木>



2011.05.01

←右手に首都高速湾岸線と新日本石油製油所を見ながら三溪園へ



2011.05.01

←第5チェックポイント<三溪園入口陶芸教室前のこの写真は
 どこでしょう>ここですよ!石川夫妻のコンビネーション最高。



2011.05.01



2011.05.01

←12:10アー腹減った!三溪園に入る前に、上海友好園で食事



2011.05.01



2011.05.01

- ・三溪園：生糸貿易で財をなした実業家、原三溪によって1906年に公開された。175,000㎡に及ぶ園内には京都や鎌倉などから移築された歴史的に価値の高い建造物が匠に配置されております。
- ・原三溪：(実名富太郎1868～1939) 岐阜県厚見郡佐波村(現在の柳津町)の庄屋青木家の長男として生まれ、幼少の頃から絵、漢学、詩文を学び、1885年東京専門学校(現早稲田大学)に入学、政治法律を学ぶ。1888年跡見女学校の助教授になり、教え子の原善三郎の孫娘屋寿と結婚し原家に入籍して家業を継ぎ、個人商社を合名会社に改組し、生糸貿易で成功を収めた。近代日本画家の支援育成に尽力し、関東大震災後は横浜復興会長に就任し、三溪自身も書画をたしなんでいたようです。

三溪園入場料：横浜市民無料、65歳以上300円。園内を効率良く見る為、南門→内苑→旧燈明寺三重塔→外苑→正門の順に設定



・旧天瑞寺寿塔覆堂

・筍がお出迎え



・蓮華院(三溪柵)



↑咲き始めの藤棚を左に見ながら←聴秋閣(京都二条城に有った徳川家光・春日の局ゆかりの桜閣建築(1623))



←聴秋閣の脇に有る溪谷散歩道、本日公開
新緑と小さな溪谷が素晴らしく映えて綺麗でした。人物より溪谷風景主役!・・・失礼・・・



・天授院：鎌倉建長寺附近に有った地蔵堂（1651）



・臨春閣：紀州徳川家初代・頼宣が和歌山紀の川沿いに建てた数寄屋風書院造り別荘（1649）狩野派の襖絵有り。本日公開、入りました。



←第6チェックポイント
 <この写真の橋は？観心橋・・・夫婦で確認間違いなし>

←旧燈明寺三重塔



↑鶴翔閣：原家の旧宅。950㎡の延床（1909）

当日結婚式で中に入らず。

・三溪園を約1時間見学し、13:30（11,000歩）本牧神社へ向う。多聞院尾崎堂を左に曲がり新本牧公園へ。正面に本牧神社が見えました。

・本牧神社：以前は本牧十二天にあり、米軍撤収後（1993）移転。1566年から伝わる神事「お馬流し」は県無形民俗文化財。



↑正門入り口で大池と三重塔を背景に絶景ポイント



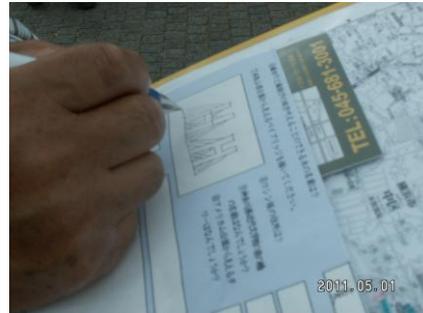
・本牧神社



・縁結びの木、高橋文さん時計廻り（良縁）、反時計廻り（離縁）「反時計廻りして、次に時計廻り・・・」との声もありました。

←第7チェックポイント<縁結び木の名は?→エノキ>

・流石石川夫妻、両側からお廻りされ・・・バッシリ抱きしめ?・・・はありませんでした。



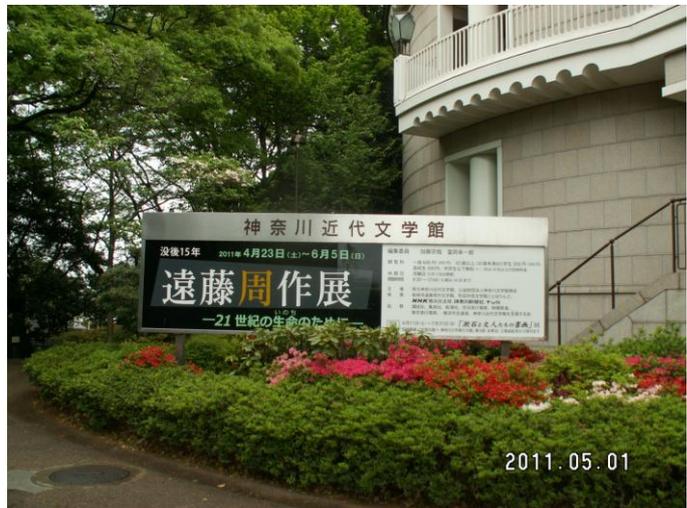
本牧山頂公園第8チェックポイント

←<ベイ・ブリッジをスケッチして下さい>

↑8班・高橋辰さん↓石川研さんそれぞれ力作中です



←ワシン坂第9<チェックポイント、ワシン坂の町名は?→山手町1丁目>小港町との境目で「和親条約」・「ワシンさんの住居跡」・坂下の湧水から「ワキシミズカ」の各説有り。



・千昌夫が購入していたと言われる豪邸、この当りから小雨がパラツキ始める ↑近代文学館を通り抜け、霧笛橋を渡り「港が見える公園」へ



アメリカ山
America-yama



- ・外人墓地の傍を通り谷戸橋を渡ると元町中華街
- ←6班：15：30丁度「ゴール横浜球場前公園」無事到着しました。
- ・22,000歩 14km
- ・ミステリー課題に振り回されましたが、石川夫妻リーダーの素晴らしいコンビネーションと6人全員のチームワークで楽しく、ウォーク出来ました。皆さん有難う御座いました。



・各班毎に整列し、熊坂総括L挨拶



1班：藤原倭



2班：小作



3班：熊島



4班：戸田



5班：安永



6班：石井研



7班：栗本



8班：高橋辰

・各班長さん、ミステリーの記録結果を発表し、熊坂総括Lより、厳しい審査採点がありました。我が班6班石川研班長100点満点でした。御夫婦で協力、良くチームを纏めてリードされた結果でした。



・田村さんのクールダウンで、ミステリーウォーキング無事完了してチューリップの花と、巨人対横浜戦の歓声が響く横浜球場を後にして、有志でおなじみ関内駅前「さくら水産」で反省会をやり、熊坂総括Lの慰労に少し残席延長し、更に田園都市・南部沿線組、仲さん新居完成に伴いお別れ会を兼ねて、カラオケ大会で解散しました。我が家到着23：50、27,000歩でした。皆さん有難う御座いました。